
INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO **iDWR**

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2008年第48週
(11月24日～11月30日)

* 2008年12月3日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成20(2008)年12月4日発行

編集・発行

東京都医師会感染症予防検討委員会
東京都健康安全研究センター疫学情報室

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数 2008年48週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				年累計	全国(診断週)	
		45週	46週	47週	48週		48週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							1
	結核	66	71	85	43	3974	231	25189
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *							
	鳥インフルエンザ (H5N1) **							
三類	コレラ					6		45
	細菌性赤痢	1	1	1	1	60	4	285
	腸管出血性大腸菌感染症	6	4	4	8	398	52	4185
	腸チフス					12	1	52
	パラチフス					5		25
四類	E型肝炎					7		41
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎	1		1	1	29	1	163
	エキノкокクス症							16
	黄熱							
	オウム病							8
	オムスク出血熱							
	回帰熱							
	キャサスル森林病							
	Q熱					1		3
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							2
	サル痘							
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	つつが虫病		4	1		10	36	301
	デング熱		2			30		96
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ (H5N1を除く)							
	ニパウイルス感染症							
	日本紅斑熱						2	116
	日本脳炎							3
	発しんチフス							
	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症							4
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	ボツリヌス症							2
マラリア		1			22	1	51	
野兔病							5	
ライム病							4	
リッサウイルス感染症								
リフトバレー熱								
類鼻疽								
レジオネラ症	2	2	1		74	5	818	
レプトスピラ症	1				4		37	
ロッキー山紅斑熱								

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)				全国(診断週)		
		45週	46週	47週	48週	年累計	48週	年累計
五類 (全数届出)	アメーバ赤痢	2	6	3	5	179	7	778
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)		1		1	30	2	215
	急性脳炎 ***		1			10		166
	クリプトスポリジウム症					4		9
	クロイツフェルト・ヤコブ病	1		1		14		138
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症					19		107
	後天性免疫不全症候群	14	10	13	4	502	10	1372
	ジアルジア症					19	1	70
	髄膜炎菌性髄膜炎					2		10
	先天性風しん症候群							1
	梅毒	2	6	3	4	181	5	753
	破傷風					5		113
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	1			2	15		79
	風しん		1	1	1	44		290
麻しん	3	2	1		1166	10	10944	
2008/12/3集計								

* 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

** 2008年5月12日から指定された。

*** ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介性脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、パネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

(全数把握対象疾患のコメント)

〈二類感染症〉

結核 43件 肺結核27件、その他16件で、推定感染地は国内42件、不明1件。年齢は10歳代1件、20歳代5件、30歳代6件、40歳代5件、50歳代5件、60歳代10件、70歳代5件、80歳代4件、90歳代2件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 1件 フレキシネルで、推定感染地はインド、推定感染経路は飲食物による経口感染であった。
腸管出血性大腸菌感染症 8件 有症状者1件、無症状病原体保有者7件で、血清型・毒素型はO145(VT2)5件、O157(VT2)2件、O111(VT1VT2)1件であった。年齢は5歳未満6件、40歳代1件、50歳代1件であった。O145(VT2)の5件は、同じ保育園に関連している。O111(VT1VT2)の1件は、第41週以降集団発生が報告されている大田区内の保育園に関連している。

〈四類感染症〉

A型肝炎 1件 推定感染地は国内で、カキの喫食との関連が疑われている。

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 5件 腸管アメーバ症2件、腸管外アメーバ症1件、腸管及び腸管外アメーバ症2件で、推定感染地は国内4件、インドネシア1件、推定感染経路は性的接触2件(ともに相手の性別不明)、不明3件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型で、推定感染地は国内、推定感染経路は異性間性的接触であった。

後天性免疫不全症候群 4件 無症候キャリア3件、その他1件で、推定感染地は国内4件、推定感染経路は性的接触4件(同性間3件、異性間1件)であった。

梅毒 4件 早期顕症梅毒Ⅱ期1件、晩期顕症梅毒2件、無症候梅毒1件で、推定感染地は国内4件、推定感染経路は性的接触3件(同性間1件、異性間2件)、不明1件であった。

バンコマイシン耐性腸球菌感染症 2件 1件はVanCで、血液から検出された。他の1件は耐性遺伝子不明で、菌は尿から検出された。ともに感染経路は不明。

風しん 1件 検査診断例の40歳代女性。風しん含有ワクチン接種歴は1回であった。

※第47週該当分として、三類 腸管出血性大腸菌感染症 1件(有症状者、O145(VT2)、5歳未満)の追加報告があった。今週報告されているO145(VT2)の5件と関連している。

定点把握対象疾患 報告数 2008年48週

定点種別	対象疾患	2008年					報告 医療 機関数	定点 医療 機関数
		45週	46週	47週	48週 (定点当たり)			
小児科	RSウイルス感染症	114	106	122	90	0.61	147	150
	咽頭結膜熱	33	32	40	45	0.31		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	185	284	278	228	1.55		
	感染性胃腸炎	730	1,209	1,637	1,592	10.83		
	水痘	120	204	158	183	1.24		
	手足口病	98	80	76	52	0.35		
	伝染性紅斑	15	17	17	15	0.10		
	突発性発しん	83	107	93	72	0.49		
	百日咳	1	5	7	5	0.03		
	ヘルパンギーナ	20	15	13	12	0.08		
	流行性耳下腺炎	102	81	81	85	0.58		
	不明発しん症 (注1)	11	5	19	15	0.10		
	MCLS(川崎病) (注1)	3	2	4	1	0.01		
インフルエンザ	インフルエンザ (注2)	30	77	150	184	0.65	284	290
眼科	急性出血性結膜炎	0	0	0	0	0.00	38	39
	流行性角結膜炎	13	11	12	6	0.16		
基幹	細菌性髄膜炎 (注3)	0	3	1	2	0.08	24	24
	無菌性髄膜炎	0	2	1	2	0.08		
	マイコプラズマ肺炎	16	9	13	9	0.38		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0	0	0	3	0.13		
2008/12/3集計								

(注1) 不明発しん症、MCLS(川崎病) は東京都が独自に指定する疾患である。

(注2) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。

(注3) 髄膜炎菌性髄膜炎を除く。

風しん、麻しん、成人麻しんは2008年第1週より全数把握対象疾患に変更。

(定点把握対象疾患のコメント)

- RSウイルス感染症の定点当たり報告数は減少した。このまま減少傾向になるかどうか不明であり、依然高いレベルにはあるので、引き続き注意が必要である。
- 感染性胃腸炎の定点当たり報告数は微減した。依然高いレベルにはあるので、引き続き注意が必要である。
- インフルエンザの定点当たり報告数は微増した。過去5年平均の同時期とほぼ同様の推移を示している。
- クラミジア肺炎の定点当たり報告数は増加した。今後の推移に注意が必要である。

(定点医療機関からのコメント)

* インフルエンザに関するコメントは13頁にまとめて記載しました。

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2008年48週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
～5か月	24			10	3			2		
～11か月	17	4		90	7			29		1
1歳	31	5	7	247	24	16	3	35		1
2歳	9	10	11	173	39	14		3		4
3歳	4	3	12	159	32	5	3	1		1
4歳	3	10	18	152	30	10	1			
5歳	2	8	42	141	22	3	3	1		1
6歳		1	31	122	7		2			
7歳		1	26	56	7	2				
8歳		1	25	73	2		3			
9歳		1	18	55						1
10～14歳		1	24	99	6	1			1	1
15～19歳			3	28	2			1		
20～29歳			11	187	2	1			4	2
30～39歳										
40～49歳										
50～59歳										
60～69歳										
70～79歳										
80歳以上										
合計	90	45	228	1592	183	52	15	72	5	12
先週比	-32	5	-50	-45	25	-24	-2	-21	-2	-1

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性耳下腺炎	不明発しん症	MCLS(川崎病)	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎
～5か月						
～11か月		3	1	2		
1歳	5	4		10		
2歳	7	2		10		1
3歳	10	2		9		
4歳	18	1		11		1
5歳	19			16		
6歳	6			7		
7歳	5	2		12		
8歳	7	1		19		1
9歳	1			7		
10～14歳	4			25		
15～19歳				8		1
20～29歳	3			18		2
30～39歳				15		
40～49歳				9		
50～59歳				3		
60～69歳						
70～79歳				2		
80歳以上				1		
合計	85	15	1	184		6
先週比	4	-4	-3	34		-6

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

全数把握対象疾患 (風しん、麻しん)報告数

【年齢階級別】 2008年48週

	風しん	麻しん
0歳		
1歳		
2歳		
3歳		
4歳		
5歳		
6歳		
7歳		
8歳		
9歳		
10～14歳		
15～19歳		
20～29歳		
30～39歳		
40～49歳	1	
50～59歳		
60～69歳		
70～79歳		
80歳以上		
合計	1	

定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2008年48週

定点種別	小児科									
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ
千代田	2			6						
中央区		2		16	2			4		
みなと	2	3	1	71	2			2		
新宿区	8		7	28	3			4		
文京		1		8		2	1			
台東	4	3	8	38	4	1		3		
墨田区	3		5	24	5	3		2		
江東区		3	8	88	6	1		1		
品川区	2		5	81	2	2		4	1	
目黒区			1	7						1
大田区	7	4	11	117	14	2	4	2	2	
世田谷	1		4	77	8	3		4		1
渋谷区	2			42	6	1		1		
中野区			7	54	4	5		1		
杉並			13	56	5	1		1		
池袋	1	1		20	3	2		2		
北区			21	38	3	1		4		
荒川区	1		5	24	3	1				
板橋区			2	17	1	2		4		
練馬区	2	2	2	50	8	1	1	4		4
足立			4	39	13	2		2		
葛飾区			1	21	6	1		1		
江戸川	2	9	33	62	7	2		3		1
八王子市	7	13	31	123	16	2	3	4		
西多摩	6		1	41	7			2		
南多摩	10		3	50	23	1		4		3
町田	2	1	29	178	13	4	4	5		2
多摩立川			5	25	4		1	1	1	
多摩府中	6		9	66	7	3	1	3		
多摩小平	22	3	12	124	4	9		4	1	
島しょ				1	4					
東京都合計	90	45	228	1,592	183	52	15	72	5	12

全数把握対象疾患
(風しん、麻しん)報告数

【保健所別】 2008年48週

定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	1			1		
みなと	1			6		
新宿区		1		6		1
文京	4			2		1
台東	6					
墨田区	7			8		
江東区	4			7		
品川区	1			11		
目黒区	2	1		2		
大田区	8	1		13		
世田谷	3			9		
渋谷区	3					1
中野区	4	1		3		
杉並	2		1	1		
池袋	4			4		
北区	1	1		3		1
荒川区				1		
板橋区	1			1		
練馬区	3	2		21		
足立	8			1		
葛飾区	3			5		
江戸川				6		
八王子市	6	4		1		
西多摩				4		
南多摩	1			2		
町田	8	2		7		
多摩立川		1		5		1
多摩府中				18		
多摩小平	4	1		36		1
島しょ						

東京都合計	85	15	1	184	-	6
-------	----	----	---	-----	---	---

	風しん	麻しん
千代田		
中央区		
みなと	1	
新宿区		
文京		
台東		
墨田区		
江東区		
品川区		
目黒区		
大田区		
世田谷		
渋谷区		
中野区		
杉並		
池袋		
北区		
荒川区		
板橋区		
練馬区		
足立		
葛飾区		
江戸川		
八王子市		
西多摩		
南多摩		
町田		
多摩立川		
多摩府中		
多摩小平		
島しょ		

東京都合計	1	
-------	---	--

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2008年48週

定点種別	小児科									
	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ
千代田	0.67			2.00						
中央区		0.67		5.33	0.67			1.33		
みなと	0.40	0.60	0.20	14.20	0.40			0.40		
新宿区	1.33		1.17	4.67	0.50			0.67		
文京		0.33		2.67		0.67	0.33			
台東	1.33	1.00	2.67	12.67	1.33	0.33		1.00		
墨田区	1.00		1.67	8.00	1.67	1.00		0.67		
江東区		0.75	2.00	22.00	1.50	0.25		0.25		
品川区	0.33		0.83	13.50	0.33	0.33		0.67	0.17	
目黒区			0.33	2.33						0.33
大田区	0.78	0.44	1.22	13.00	1.56	0.22	0.44	0.22	0.22	
世田谷	0.13		0.50	9.63	1.00	0.38		0.50		0.13
渋谷区	0.50			10.50	1.50	0.25		0.25		
中野区			1.17	9.00	0.67	0.83		0.17		
杉並			2.17	9.33	0.83	0.17		0.17		
池袋	0.25	0.25		5.00	0.75	0.50		0.50		
北区			5.25	9.50	0.75	0.25		1.00		
荒川区	0.50		2.50	12.00	1.50	0.50				
板橋区			0.33	2.83	0.17	0.33		0.67		
練馬区	0.40	0.40	0.40	10.00	1.60	0.20	0.20	0.80		0.80
足立			0.80	7.80	2.60	0.40		0.40		
葛飾区			0.25	5.25	1.50	0.25		0.25		
江戸川	0.40	1.80	6.60	12.40	1.40	0.40		0.60		0.20
八王子市	1.75	3.25	7.75	30.75	4.00	0.50	0.75	1.00		
西多摩										
南多摩	2.50		0.75	12.50	5.75	0.25		1.00		0.75
町田	0.50	0.25	7.25	44.50	3.25	1.00	1.00	1.25		0.50
多摩立川			0.83	4.17	0.67		0.17	0.17	0.17	
多摩府中	0.60		0.90	6.60	0.70	0.30	0.10	0.30		
多摩小平	3.67	0.50	2.00	20.67	0.67	1.50		0.67	0.17	
島しょ				1.00	4.00					

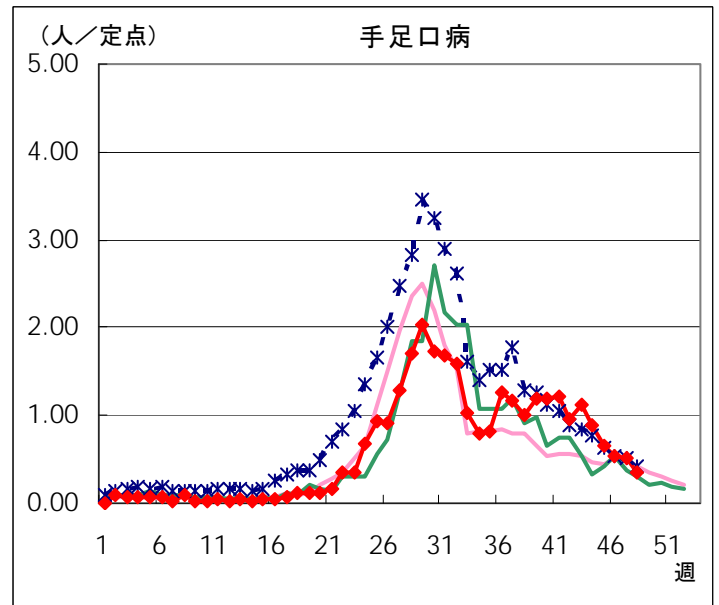
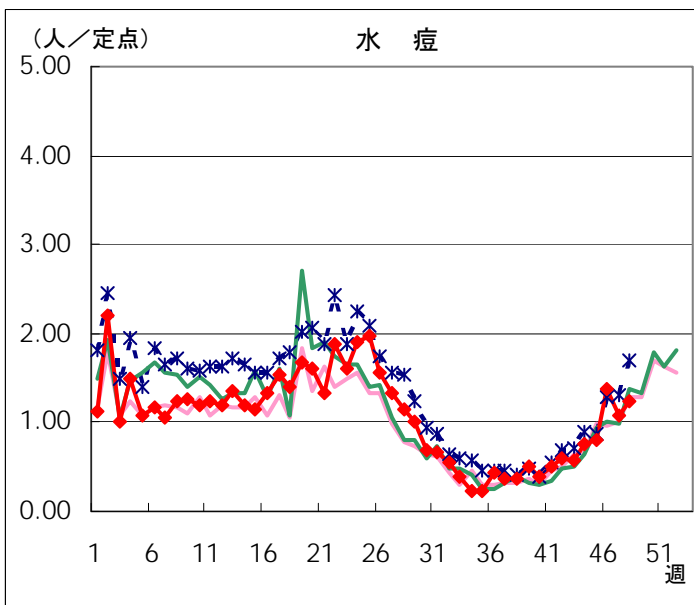
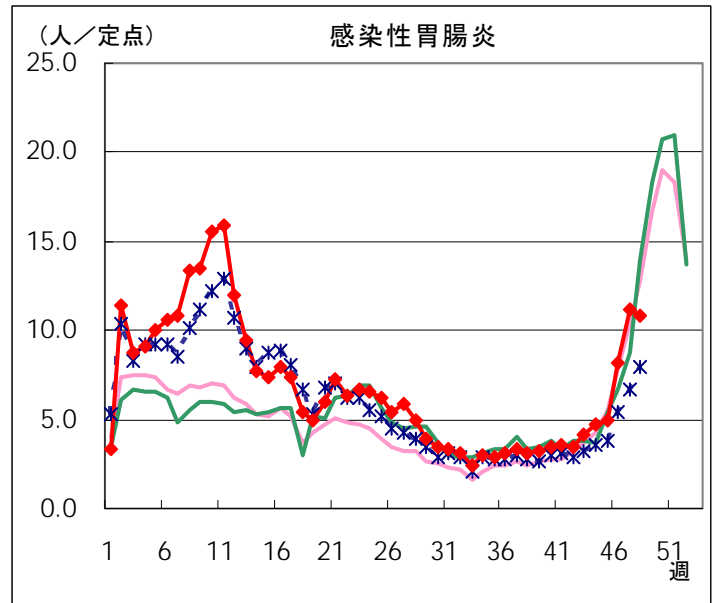
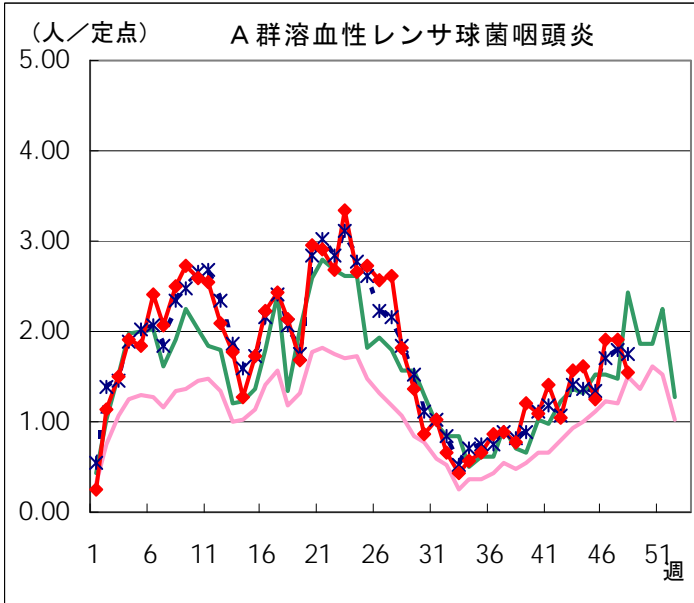
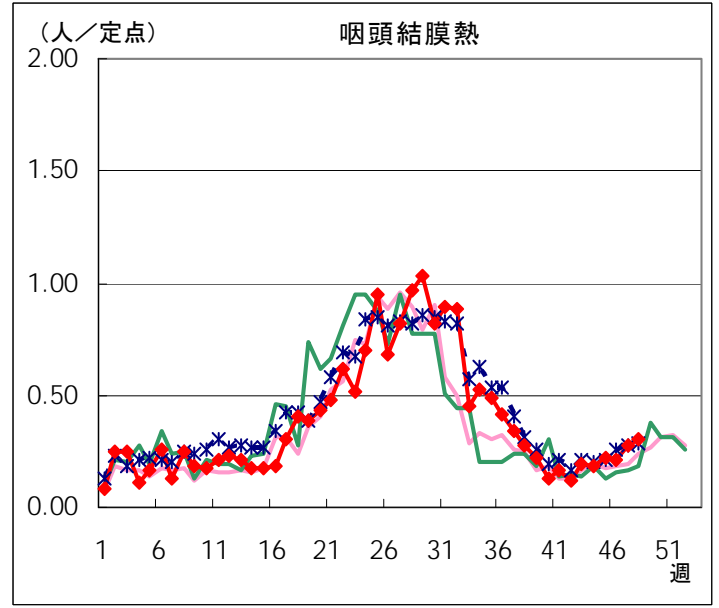
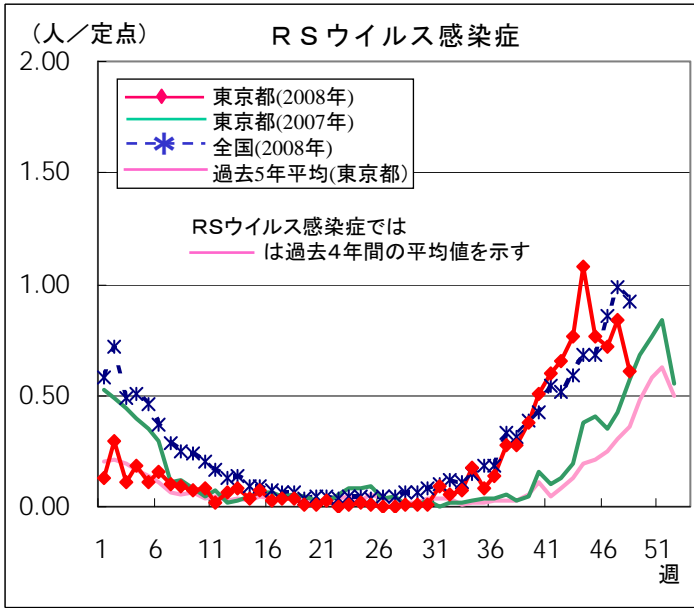
東京都	0.61	0.31	1.55	10.83	1.24	0.35	0.10	0.49	0.03	0.08
-----	------	------	------	-------	------	------	------	------	------	------

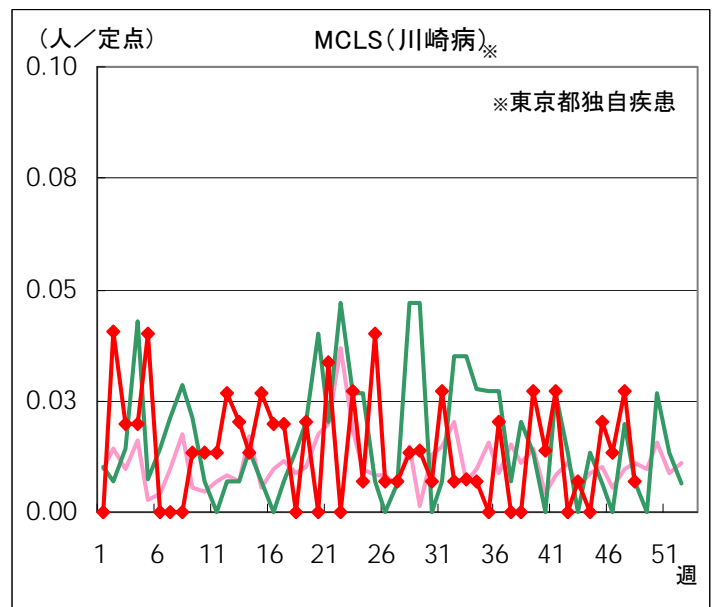
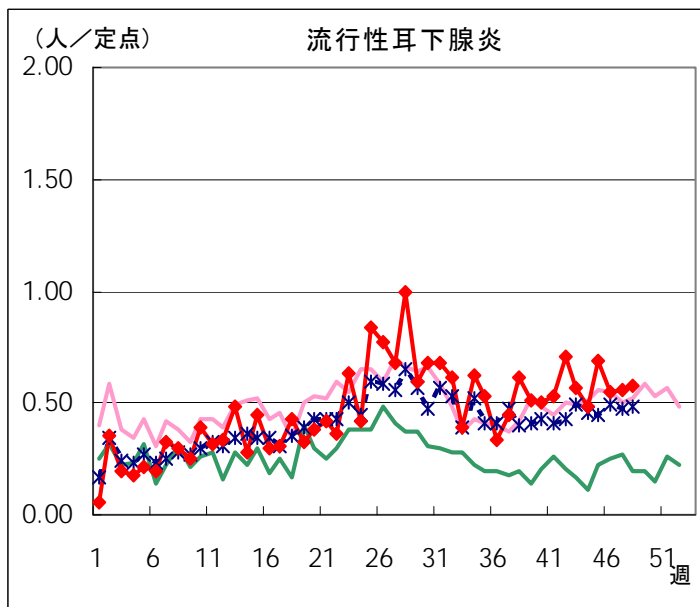
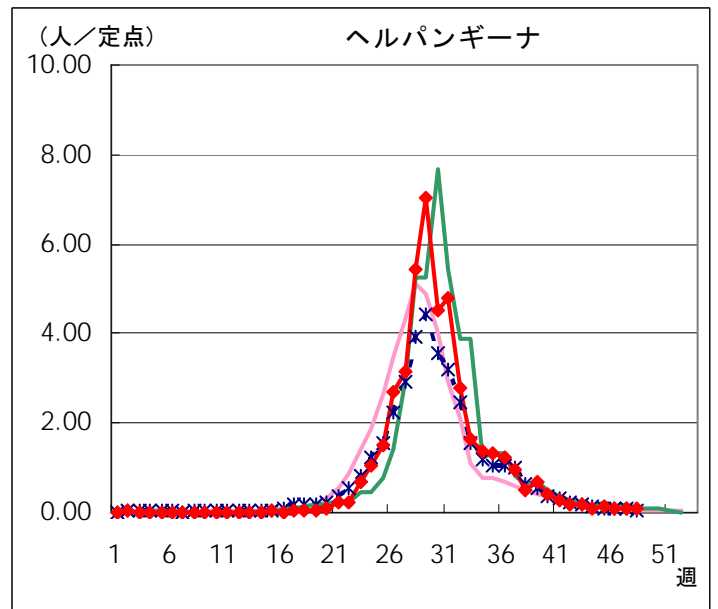
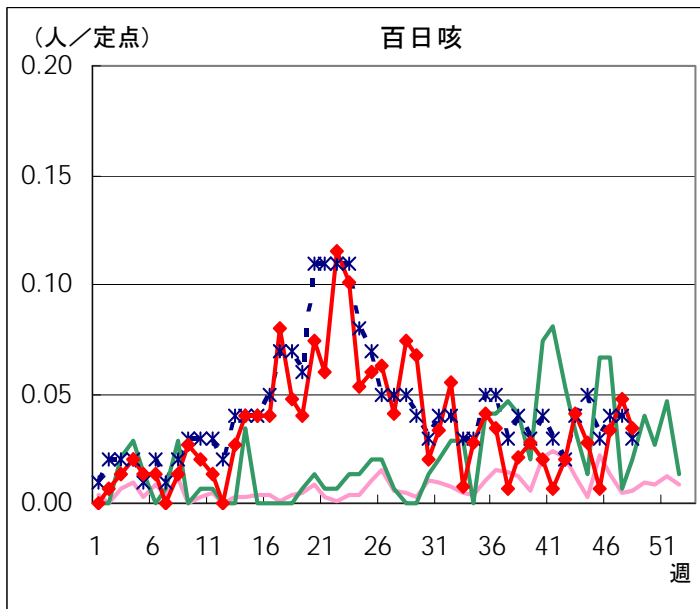
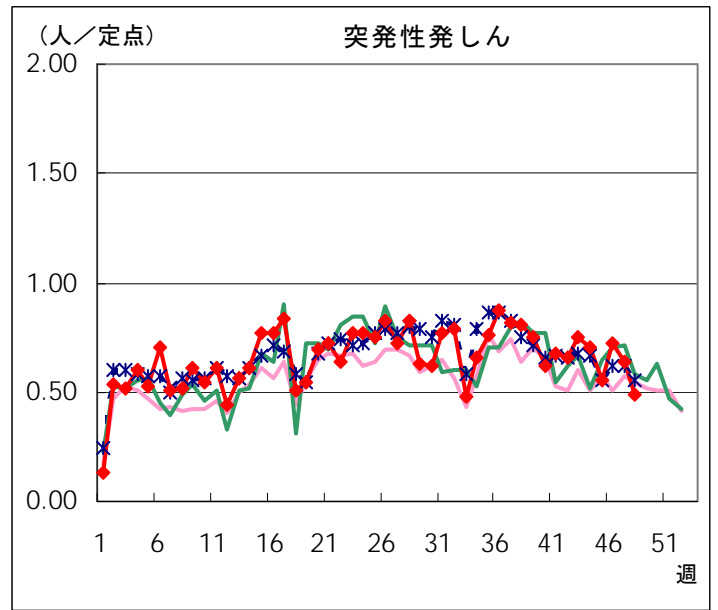
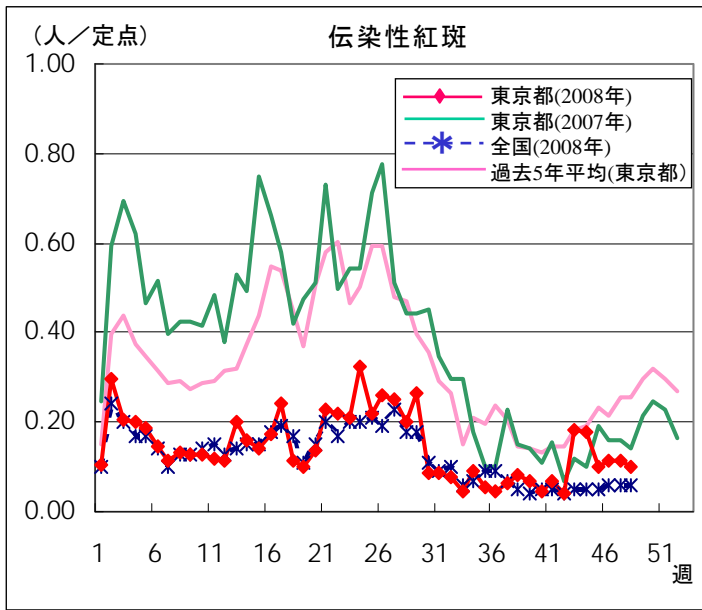
定点種別	小児科			インフルエンザ	眼科	
	流行性 耳下腺炎	不明 発しん症	MCLS (川崎病)	インフルエ ンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎
千代田						
中央区	0.33			0.25		
みなと	0.20			0.86		
新宿区		0.17		0.67		0.50
文京	1.33			0.40		1.00
台東	2.00					
墨田区	2.33			1.33		
江東区	1.00			0.78		
品川区	0.17			1.10		
目黒区	0.67	0.33		0.33		
大田区	0.89	0.11		0.81		
世田谷	0.38			0.60		
渋谷区	0.75					
中野区	0.67	0.17		0.33		
杉並	0.33		0.17	0.08		
池袋	1.00			0.57		
北区	0.25	0.25		0.43		1.00
荒川区				0.25		
板橋区	0.17			0.08		
練馬区	0.60	0.40		1.75		
足立	1.60			0.09		
葛飾区	0.75			0.56		
江戸川				0.50		
八王子市	1.50	1.00		0.10		
西多摩				0.44		
南多摩	0.25			0.22		
町田	2.00	0.50		0.78		
多摩立川		0.17		0.38		0.50
多摩府中				0.86		
多摩小平	0.67	0.17		2.57		0.50
島しょ						

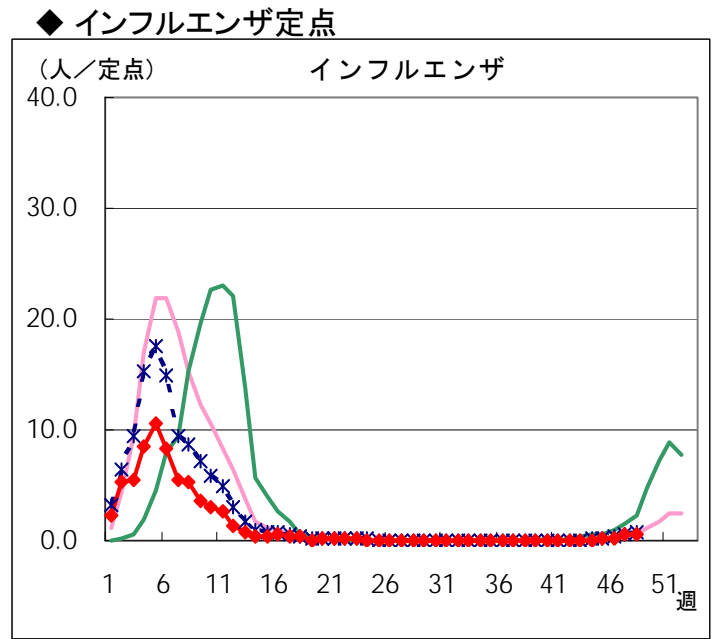
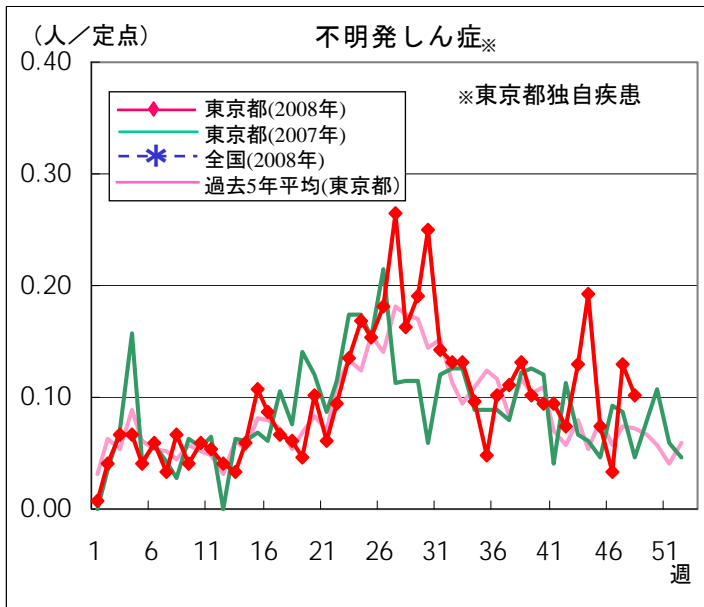
東京都	0.58	0.10	0.01	0.65	-	0.16
-----	------	------	------	------	---	------

定点把握対象疾患 報告数【週別発生状況】 2008年48週現在

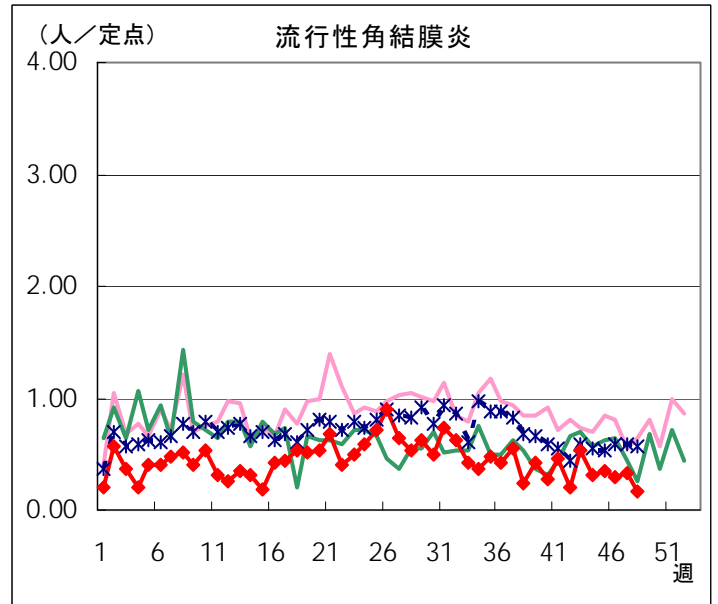
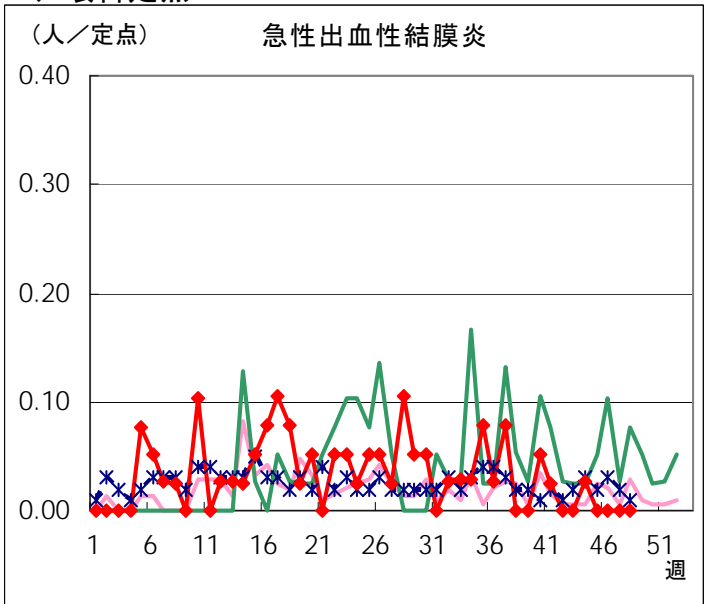
◆ 小児科定点



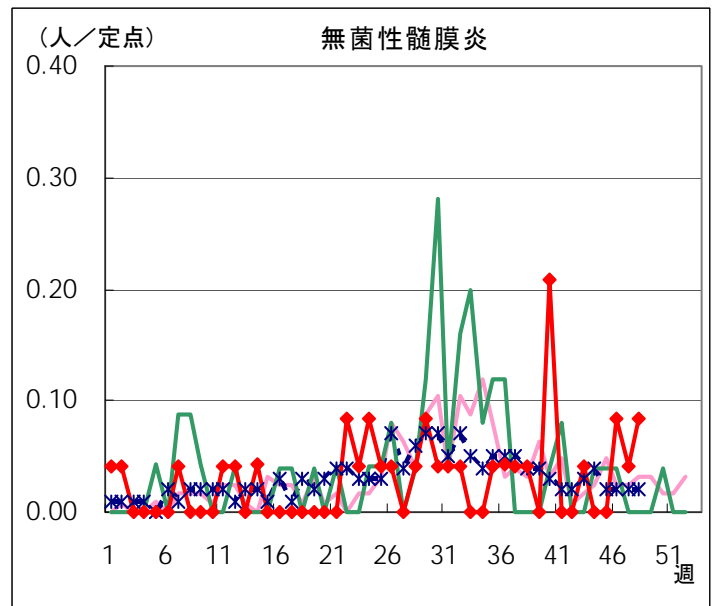
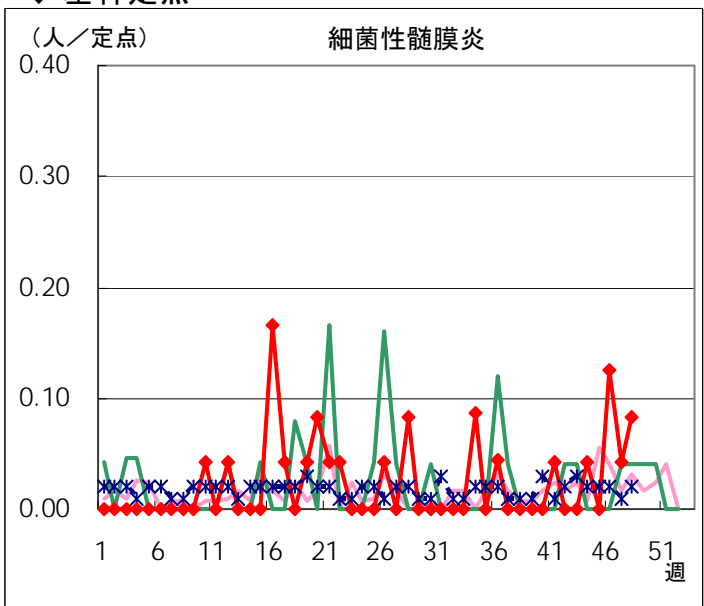


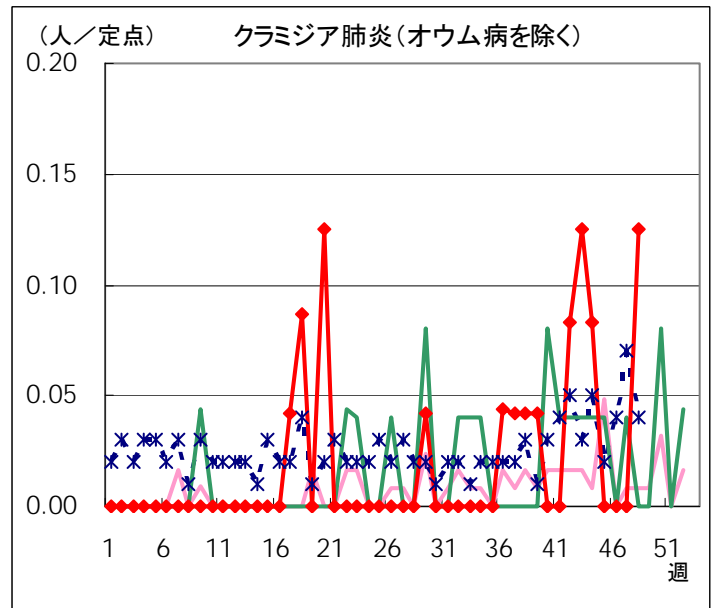
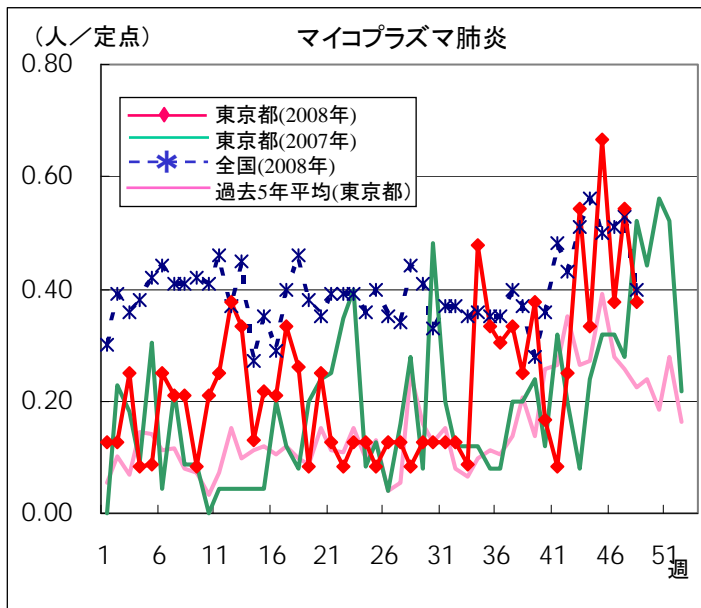


◆ 眼科定点

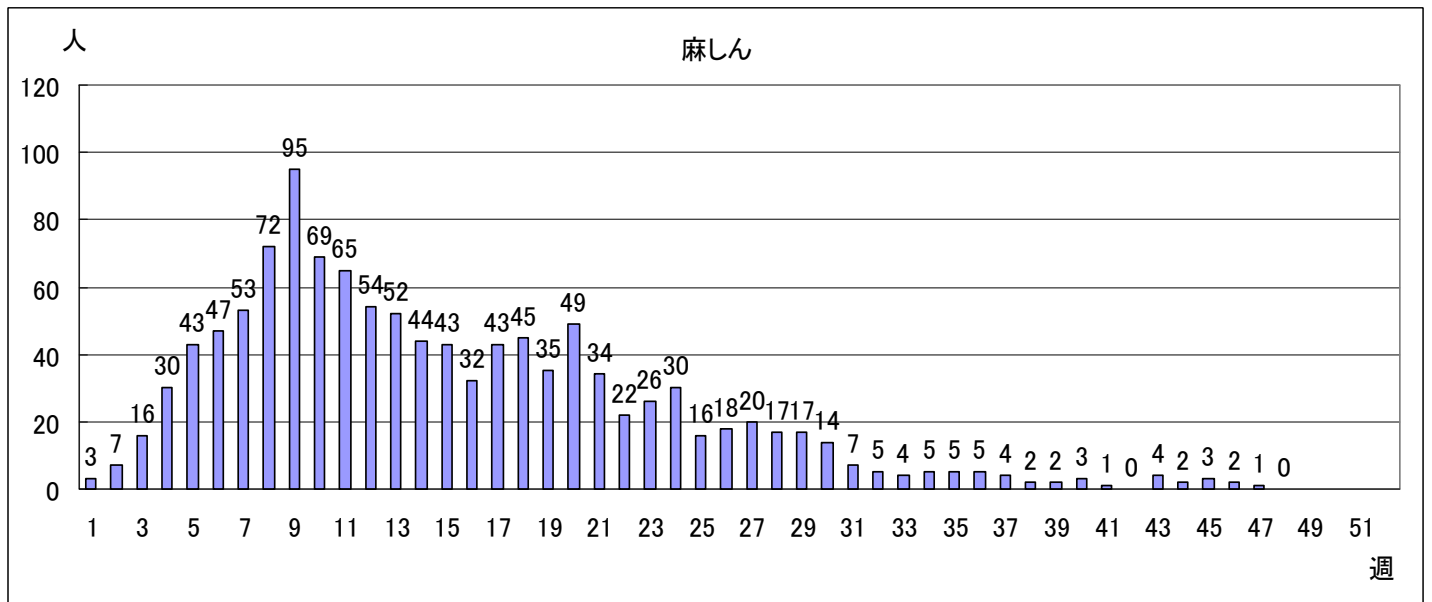


◆ 基幹定点





全数把握対象疾患 報告数【週別保健所受理状況】 2008年48週現在



定点医療機関からのインフルエンザに関するコメント

各定点医療機関から、迅速診断キットを用いた検査の結果に関わるコメントをいただきましたので、コメントのあった医療機関ごとに下表にまとめました。

管轄保健所名	インフルエンザ 迅速診断結果		定点医療機関からのコメント
	A	B	
みなと	5		
新宿区	5		
大田区	1		
	2		
	1		
	2		
中野区	1		
	1		
	1		
池袋	2		
	1		
北区	3		中高生を積極的にチェックしていますが、該当はありません。
西多摩	1		20-29歳女性。
	1		11/28：4歳男児（園児）インフルエンザキットテスト（A）でした。
	2		
多摩立川	1		予防接種済の女性1名。
多摩小平	14	2	
	2		
	4	4	
八王子市	1		

病原体検査情報

◇定点(病原体)医療機関からの搬入検体

*原則として検体採取日の順に掲載しています。

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
11/10	感染性胃腸炎	10M	糞便	エンテロウイルス	遺伝子
11/12	敗血症	2M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
11/12	敗血症	2M	髄液	エンテロウイルス	
11/13	急性胃腸炎	8	糞便	ノロウイルス	
11/13	流行性耳下腺炎	3	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
11/14	インフルエンザ	27	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	
11/14	気管支喘息	1	鼻汁	RSウイルス	
11/15	耳下腺炎	3	咽頭拭い液	エンテロウイルス ムンプスウイルス	
11/16	インフルエンザ脳症	3	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH1型	
11/17	流行性角結膜炎	4	結膜拭い液	アデノウイルス	
11/17	急性胃腸炎	1	咽頭拭い液	ノロウイルス	
11/17	水痘	10	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
11/17	流行性耳下腺炎	7	咽頭拭い液	ムンプスウイルス	
11/17	咽頭結膜熱	6	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
11/17	急性気管支炎	1	咽頭拭い液	アデノウイルス RSウイルス	
11/17	急性気管支炎	2	咽頭拭い液	アデノウイルス エンテロウイルス	
11/17	肺炎	3	咽頭拭い液	RSウイルス	
11/17	下痢、不明熱	1	咽頭拭い液	RSウイルス	
11/17	上気道炎	記載無し	鼻汁	RSウイルス	
11/18	不明発しん症	5M	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
11/18	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型	
11/18	熱性けいれん重積	2	髄液	アデノウイルス	

検体採取日	臨床診断名	患者年齢	検査試料	検出病原体	検査法
11/18	不明発しん症	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス7型	遺伝子
11/18	流行性耳下腺炎	6	咽頭拭い液	アデノウイルス ムンプスウイルス EBウイルス	
11/18	不明発しん症	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
11/18	急性気管支炎	8M	咽頭拭い液	RSウイルス	
11/18	感染性胃腸炎	8M	糞便	ノロウイルス	
11/19	川崎病、胃腸炎	1	直腸拭い液	ノロウイルス	
11/19	インフルエンザ	2	鼻汁	エンテロウイルス インフルエンザウイルスAH1型	
11/19	流行性耳下腺炎	8	咽頭拭い液	ムンプスウイルス EBウイルス	
11/19	髄膜炎	7	髄液	エンテロウイルス	
11/19	感染性胃腸炎	10M	糞便	ノロウイルス	
11/19	感染性胃腸炎	記載無し	糞便	ノロウイルス	
11/19	不明発しん症	10M	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
11/20	インフルエンザ	34	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスAH3型	
11/20	気管支炎、突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス6型 RSウイルス	
11/20	肺炎	15	咽頭拭い液	マイコプラズマ・ニューモニエ	
11/20	咽頭炎	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
11/20	伝染性単核球症	36	咽頭拭い液	パルボウイルスB19	
11/20	上気道炎	2M	髄液	インフルエンザウイルスAH1型	
11/20	流行性耳下腺炎	3	咽頭拭い液	ムンプスウイルス EBウイルス	
11/21	気管支炎	記載無し	咽頭拭い液	RSウイルス	
11/21	不明発しん症	1	咽頭拭い液	エンテロウイルス	
11/21	不明発しん症	2	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス6型	
記載無し	敗血症、肺炎、髄膜炎	2M	咽頭拭い液	RSウイルス	
記載無し	デング熱	記載無し	血液	デングウイルス	抗体

病原体検査情報 【検出病原体別・週別】

検出病原体		2008年							
		40週	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週
ウイルス	アデノウイルス	3	18	6	14	18	5	8	5
	ライノウイルス	2	8	2	6	4	6	6	
	ポリオウイルス								
	コクサッキーウイルスA群								
	コクサッキーウイルスB群								
	エコーウイルス				1				
	エンテロウイルス71				4				
	その他のエンテロウイルス	11	16	8	14	5	8	8	14
	単純ヘルペスウイルス	1	1			1	1	1	
	水痘・帯状疱疹ウイルス								
	ヘルペスウイルス6/7	6	9		12	3	4	1	5
	EBウイルス	2	1		3		2	2	3
	サイトメガロウイルス	1	3		4	1			
	ムンプスウイルス	2		3	2	1	4	4	6
	麻疹ウイルス								
	風疹ウイルス								
	パルボウイルスB19								1
	RSウイルス	2	9	7	7	10	10	11	9
	ノロウイルス				2	1		6	6
	ロタウイルス								
	インフルエンザウイルスAH1								3
	インフルエンザウイルスAH3							2	2
	インフルエンザウイルスB			2			1		
デングウイルス								1	
その他のウイルス	1	1	1						
細菌	カンピロバクター		2						
	サルモネラ								
	腸管出血性大腸菌								
	その他の腸管系病原菌					1	1	2	
	溶血性レンサ球菌	1	1				2	1	
	その他の細菌			1		1		1	
その他の病原体						3		1	1

病原体検査情報【検出病原体別・臨床診断名別】

2008年40週～47週

臨床診断名 検出病原体	インフル エンザ	上 気 道 炎	下 気 道 炎	感 染 性 胃 腸 炎	無 菌 性 髄 膜 炎	咽 頭 結 膜 熱	A 群 溶 連 菌 咽 頭 炎	流 行 性 角 結 膜 炎	ヘル パ ン ギ ー ナ	手 足 口 病	伝 染 性 紅 斑	不 明 発 し ん 症	流 行 性 耳 下 腺 炎	水 痘	麻 し ん	風 し ん	そ の 他	
搬入検体数	17	51	98	52	59	2	5	5	5	8		33	21	5			171	
ウイルス	アデノウイルス		20	23	4	3		3	1	2		3	6				12	
	ライノウイルス		5	15		2						4	2				6	
	ポリオウイルス																	
	コクサッキーウイルスA群																	
	コクサッキーウイルスB群																	
	エコーウイルス																	1
	エンテロウイルス71			1	1	2												
	その他のエンテロウイルス	1	8	15	7	6	8		4	8		12	1	1				13
	単純ヘルペスウイルス					2												3
	水痘・帯状疱疹しんウイルス																	
	ヘルペスウイルス6/7		2	1					1	1		14		2				19
	EBウイルス								1			1	6					5
	サイトメガロウイルス		1							1		2						5
	ムンプスウイルス					4								14	3			1
	麻しんウイルス																	
	風しんウイルス																	
	パルボウイルスB19																	1
	RSウイルス		7	55	2													1
	ノロウイルス			1	14													
	ロタウイルス																	
	インフルエンザウイルスAH1	2	1															
	インフルエンザウイルスAH3	4																
インフルエンザウイルスB	3																	
デングウイルス																	1	
その他のウイルス			3															
細菌	カンピロバクター				2													
	サルモネラ																	
	腸管出血性大腸菌																	
	その他の腸管系病原菌																4	
	溶血性レンサ球菌							5										
その他の細菌			2														1	
その他の病原体		1	4															